

職務経歴書

2019 年 4 月 30 日

鈴木 秀汰

【職務要約】 大学 2 年次より社会科学系の研究室の研究・アシスタントとして、視線追跡アイトラッカーなど様々なテクノロジーを駆使した IT の仕事の経験があります。また、夏休みを活用して日系 IT コンサルティング会社と外資系金融情報会社にてそれぞれインターンシップを経験し、日本語あるいは英語が社内公用語として使われている環境下で力を発揮したことがあります。

経歴

2016 年 9 月～現在 ミシガン大学社会調査研究所（パートタイム）

＜職務＞実験データ処理、実験用プログラム作成

2017 年 8 月～2017 年 8 月 野村総合研究所（インターンシップ）

＜職務＞ヒアリング、概念証明用プログラム作成、プレゼンテーション

2018 年 6 月～2018 年 8 月 ブルームバーグ LP（インターンシップ）

＜職務＞内部用ツール開発、自動化スクリプト作成、市場リサーチ

＜自己 PR＞

●コミュニケーションスキル

日米の在住経験を通して培った日本語と英語の語学力を生かし、幅広い人とのコミュニケーションを取ることが得意です。普段から相手の文化や背景的知識を念頭に置きながら、わかりやすいコミュニケーションを心がけています。

●翻訳スキル

大学時代に日英翻訳および比較文学の授業を受講し、日英・英日翻訳の経験があります。また、大学にて言語学を副専攻として勉強していたこともあり、翻訳時における言語の役割などの理論的な理解もあります。

●コンピュータスキル

大学ではコンピュータサイエンスを専攻し、サイバーセキュリティや自然言語処理などコンピュータによる様々な利用法・応用例について勉強をしました。ウェブシステムの授業では、ウェブサイトのフロントエンドからバックエンドまで一連のパイプラインの開発を、当時最新であった React や AWS を利用して行いました。

以上